

曾祖父のシベリア病没と祖父の窮乏生活のこと

阪本香織（祖父から聞いた話）

私の祖父から聞いた戦中戦後の話です。

私の祖父の父（私のひいおじいちゃん）は、戦時中、北の方へ出兵し、シベリアに抑留され、病没しました。

遺骨等も帰ってこず、戦友の人が遺品を届けてくれたそうです。

父が死亡し、母1人で子供5人を養うため、貧しく苦勞したそうです。祖父は小学校の卒業写真が高くて買えなかったため、「写真には写らない」と先生に泣いて断ったそうですが、先生が諭してくれたので、泣いている姿のまま卒業写真に写っています。その写真が今でも残っていて、私たちに見せてくれました。小学校6年生（？）だった祖父の顔を写真で見ると、辛くて涙があふれる思いがします。